

かわら版 スポーツ連盟愛知通信

みんなのスポーツ あいち

新日本スポーツ連盟・愛知県連盟 TEL (FAX) 052-201-4801
〒460-0011 名古屋市中区大須1-23-13 <https://aichi.njsf.net>

1965~2022

第22回あいち反核・平和マラソン&ジョギング報告



準備運動はしっかりと！

昨年はコロナ感染の関係から広く呼びかけず、小規模で行いましたが、今年は宣伝、募集もして、15名の申込がありました。最高齢の井上 淑さん88歳ですがロードバイクで鶴舞公園まで1時間駆けて参加してくれました。ガイコツのコスチュームで参加された古井さん、一周50分頑張ってウォーキングされた大森さん、今回はボランティアだけの予定でいた西谷さんも車椅子で参加していただき、「今回は暑いので

1周で終わりましたが、次回の庄内緑地マラソン公園ではまた頑張ります」と各々平和への思いを胸にアピールして13名が走りました。

コロナ感染拡大予防のため「体調管理チェックシート」を事前に配布し提出してもらい、今回はボランティア参加の方が3名も来ていただき、水分補給のテーブルを設置しAEDも準備しておきました。主催者のあいさつ、コース説明を行い、準備運動を井上 淑さんをお願い、「次回はもっと若い人が担当しなさい」激をもらいました。

鶴舞公園の外周を2周します。個人の体調に合わせてジョギングとウォーキングで参加してもらい、胸には「あいち反核・平和マラソン」のゼッケンをつけてアピールしました。

コロナ感染がまだ終息しませんが、感染予防に注意しながら秋の「庄内緑地マラソン公園」「高蔵寺弾薬庫一周平和マラソン」「全国縦断新春マラソン」につなげていきたいと思っています。

ロシアによるウクライナ侵攻から6カ月を過ぎようとしている。何の罪もない子供や女性、老人までが殺され、戦争の惨たらしさを映像から全世界に伝えられています。ロシアのプーチン大統領は核使用までほのめかしています。北朝鮮による核の威嚇、中国による台湾への圧力が強まっています。

今こそ、戦争体験から核兵器のない平和な世界の実現をアピールしていきましょう。

ランニング協会筒井顕治



さあ、みんなでスタート！



最後にみんなで記念撮影！

東海ブロック軟式野球大会を観戦して



投げて！打って！

台風による影響はスポーツ活動にも出てきています。東海ブロック軟式野球大会の静岡県「番館」も、大会参加を辞退せざるを得ない状況になっています。屋外で行うスポーツは雨の状況を把握しながら大会を運営しています。今回の大会で運営にかかわっている役員の方に伺いました。

「雨が降ると野球場を管理している事務所の判断で可否が決まってくる」と話されました。大会事務局が整備を行うと言っても認められず、認められたとしても開門時間は8時30分と決まっておらず早期のグラウンド整備はできない状態にあります。

大会の様子に戻ります。先ほど話しましたように静岡は大会辞退となり繰り上がりの状況になり、予定していた時間より早い時間からの対戦となりました。決勝戦は岐阜県から「ホワイトホース」と三重県から「ハングリーズ」の対戦です。最近秋めいてきて涼しくなってきましたが、当日は真夏のような日差しが照り付けます。試合は好プレーも続出し拮抗した状況が続きましたが接戦を制したハングリーズの優勝となりました。私も理解していませんでしたが、競技方法として7回終了で勝敗を決めるそうです。(てっきり9回まで行うと思っていました)大会運営には競技役員が裏方として働いており、そうした方として審判の方が居ます。暑い中懸命にジャッジを努めている状況を見ると頭が下がる思いです。



準優勝の岐阜「ホワイトホース」



優勝は三重「ハングリーズ」

表彰式は最優秀選手としてハングリーズの丸岡武瑠さん、優秀選手としてホワイトホースの小石龍星さんが表彰されました。両チームは全国大会に出場します。

初めて野球大会を観戦してきました。新スポーツ連盟が行っている競技種目はほかにも沢山あり、観戦することにより試合や運営の状況を見ることで理解が深まると思います。

2022.9.25 筒井顕治

シリーズ「垣根を越えて」一心の呪縛を解く

・スポーツの魅力は何だろうと考えた。自分が実践した時は「気持ちの良さ」が一番に来る。勝つことや負けることは、次への励みにもなるが、それ以上に実践した後のすがすがしさが嬉しい。

新聞記事で素晴らしい結果を見た時、すごいなーと感じるが、それと共にそこに至る努力や苦勞の報道に心が響く。切り抜いて保存もしている。

表題の言葉は新聞記事から引用した。心療内科医の梅原純子さんが毎週エッセーを書いている。その一つを紹介したい。今年、夏の全国高校野球で、仙台育英高校が東北勢で初めて全国優勝をした。東北の高校は弱いというレッテルが「自分たちは弱い」「できない」という心理となり、心を縛ってしまうことがある。…これに対して須江監督は、心理的呪縛を外すための一つに、選手に科学的目標を示した。ポジションごとに数字で基準を示したことで、選手は人との比較ではなく、自分自身の目標がはっきりしたということだった。

スポーツの記事から、多くの中身を読み取る楽しさを、これからも続けていきたい。

2022年9月吉日：異常任理事、岡本清

